

令和6年度 大田区立赤松小学校の教育

「未来に向けてともに学び、地域とともに歩む赤松小学校」を目指し、あたたかい人間関係、落ち着いた学習環境を大切にし、「知」「徳」「体」バランスのとれた力を育成します。

児童が自ら主体的に取り組み、責任ある行動をとり、幸せに生きる力を身に付けることができるようウェルビーイングの実現を目指します。

東京都教育ビジョン

子どもの「知」「徳」「体」をはぐくみ、社会の持続的な発展に貢献する力を養う

大田教育ビジョン

笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てる

地域の願い

開校145年「赤松」の伝統の維持、発展を願う
地域とともに歩む赤松小学校
複合施設としての校舎完成

学習指導要領の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現
カリキュラム・マネジメント生かした授業づくり

教育基本法、学校教育法、諸法令をはじめ、東京都及び大田区教育委員会の教育目標を踏まえ、人間尊重の精神に基づき、心身ともに健康で、知性と感性に富み、主体的に活動し、国家及び国際社会の一員としての自覚をもった、心豊かでたくましい児童を育成するために、次の児童像をかかげ教育活動を行う。

○つよくたくましい赤松の子 ○よく考えくふうする赤松の子 ○こころゆたかな赤松の子

本校の教育課題

ウェルビーイングの実現

- ① 適切な「あいさつ」「言葉遣い」の指導
- ② 校舎改築（長期にわたる校舎改築工事）
- ③ ユネスコスクールとしてE S D教育の更新・推進

子供たちが楽しく通う学校

- 児童一人一人を大切にした教育活動を行います。
 - ・確かな児童理解
 - ・温かな言葉かけ
 - ・公平な対応
- 授業の充実を図ります。
 - ・教材の開発
 - ・意欲あふれる学びの工夫
- 安全、安心に配慮した生活指導を行います。
 - ・早期発見・迅速な対応
 - ・学習環境の整備

教育活動の基本方針

（1）予測困難な未来社会を創造的に生きる力を育成する

- ・自己肯定感を高める指導 言葉を大切に、対話を通したコミュニケーション能力の育成
- ・「E S D 持続可能な社会づくりに向けた教育」の日常化による、環境に配慮する児童の育成
- ・大田区 独自教科「おおたの未来づくり」新設に向けた研究実践校としての取組
- ・タブレット端末を正しく効果的に活用できる児童の育成

（2）一人ひとりが個性と能力を発揮するための基礎となる力を育成する

学力の向上【知】

- ・基礎・基本の定着と確かな学力の育成
「赤松タイム（始業前15分）」 習熟度別算数少人数指導 ステップ学習 理科教育の充実
- ・主体的・対話的で深い学びの充実と問題解決学習による思考力・判断力・表現力の育成
対話を取り入れた学習の充実 タブレット端末を利用した学習 体験学習の充実

豊かな心の育成【徳】

- ・幸せの4つの因子の実現を目指した教育活動
- ・相手を思いやり、良好な人間関係を築く力の育成
- ・全教職員ですべての児童を育成する組織
- ・「特別の教科 道徳」を中心にした道徳教育の充実
- ・「赤松スタンダード」に基づいた一貫性のある生活指導

体力の向上と健康の推進【体】

- ・校舎改築により限られた環境の中での体力向上の工夫
体育館、仮校庭、洗足池グラウンド等を活用した体力づくり
- ・コーディネーショントレーニングを取り入れた体力向上
- ・「一校一取組」運動や「一学級一実践」運動の実施
- ・家庭との連携による基本的生活習慣の確立と食育の充実

（3）学校力・教師力を向上させ、魅力ある教育環境づくりをする

- ・よく分かる、楽しい授業の実施
教員の指導力向上 校内研究を生かした授業力の向上
- ・特別支援教育の充実
- ・異学年交流を生かした教育活動
なかよし班活動 小動物の飼育 金管バンドの引き継ぎ

（4）学校・家庭・地域の連携・協働による地域コミュニティの核としての学校をつくる

- ・いじめの未然防止 早期発見 早期対応に向け、学校・家庭・地域が一体となった取組
保護者との連携 「学校生活調査」（4年生以上）、いじめに関するアンケート（学期1回）
- ・コミュニティスクールとしての児童の学びを支える活動
- ・地域一体型複合施設校舎の特色を生かした地域との連携
- ・地域学校協働本部「スクールサポートあかまつ」との連携
- ・「キャリア・パスポート」の活用（小学校・中学校・高校まで）

保護者に信頼される学校

- 教職員の信頼、専門性を高めます。
 - ・週の計画に基づく計画的な授業
 - ・専門性を高めるための研修
- 保護者の方への根拠に基づく説明をします。
 - ・適切な初期対応
 - ・専門職としての専門的な説明
 - ・適切な言葉遣い
- 教職員が一丸となって一貫した指導をします。
 - ・チームとしての取組
 - ・複数による指導
- 教育活動の積極的な発信をします。
 - ・感染対策を講じての学校公開
 - ・学校だより、学年だより、ホームページの充実・学校評価の実施と公表
- 服務事故を起こさないよう、一人一人の教職員が自覚をもちます。

地域に愛される学校

- 「スクールサポートあかまつ」との連携をとり、よりよい教育活動を実施します。
 - ・図書ボランティア「本のつばさ」
 - ・管楽器ボランティア
 - ・ゲストティーチャーの活用
- 特色ある地域に開かれた教育活動
 - ・洗足池公園の活用
 - ・複合施設校舎を生かした活動
 - ・「あかまつ DIARY」による教育活動の発信